

排泄①トイレにおける排泄援助

1 車椅子による移動の場合

患者に説明し、同意を得た上、麻痺など、患者の状態に合わせて移動・移乗を介助する

2 トイレに入る

3 ブレーキをかけ(a)、フットサポートを上げる(b)



4 殿部の位置を車椅子座面の前方に寄せてもらう



5 しっかりと手すりを握ってもらう



6 立位バランスを保ってもら



7 健側下肢を軸にして回転運動を行い、向きを変える

8 立ち上がり動作のあとにズボンと下着を下げ(a)、便器に座ってもらう(b)



9 足底が床につくよう便座の高さを調節するか、足台を入れる

10 ナースコールの位置を確認し、排泄が終わったら声をかけるよう伝え、患者の様子を観察後、トイレの外に出る

1 ポータブルトイレの場合

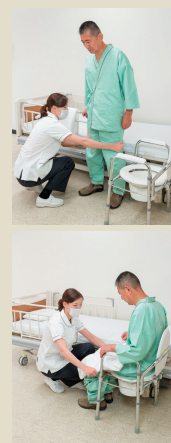
患者に説明し、同意を得る

2 プライバシー保護のため、ドアやカーテンを閉め、ポータブルトイレを設置し蓋を開ける

3 患者にベッドサイドで端座位をとってもら



4 手すりにつかまって脱衣を行い、便器に座ってもらう



5 ナースコールの位置を確認し、排泄が終わったら声をかけるよう伝え、患者の様子を観察後、部屋から出る

排泄②床上排泄援助

1 床上排泄援助の準備

手指消毒後、ビニールエプロンと手袋を装着する

2 体位は仰臥位とし、殿部の下にディスポーザブルシートを敷き、下着を取る

1 尿器を挿入する(男性)

患者が排尿しやすい体位に整え、陰茎を尿器に入れる



・陰茎が固定しにくい場合には、尿器の口とペニスの間にトイレットペーパーを詰めて固定する



2 自分で行える場合は、ベッドをギャッチアップして、自分の手で持って挿入してもらう



1 尿器を挿入する(女性)

会陰部に密着させるよう尿器を当てる



・尿器を自身で保持できない場合は、砂のうで固定する



2 尿の飛散防止、消音効果もかねてトイレットペーパーを陰部から尿器内へ垂らす



1 差し込み便器を挿入する

肛門部を中央に便器を挿入する

〈腰上げができる場合〉
・膝を立てて腰を浮かせてもらい、便器を挿入する



〈腰上げができない場合〉

・側臥位で便器を当て、仰臥位にする



2 便器の中央と正中線に、ずれがないことを確認する

3 排泄物の飛散防止に努める
・男性は同時に排尿がみられる場合があるため尿器を当てる



・女性はトイレットペーパーを会陰部に当てる



4 プライバシーと保温への配慮を行う

5 ベッド柵を上げ、ナースコールを患者の手元に置き、終了後に知らせるよう伝える

排泄③おむつ交換

- 1 殿部の下にディスポーザブルシートを敷き、必要物品を使用しやすい場所に配置する



注意 新しいおむつでも枕元に置かない。下着と同様に扱い、患者の心情に配慮する

- 2 使用中のおむつのマジックテープを外して、開く



- 3 陰部を清拭する(または洗浄して水分を拭き取る)



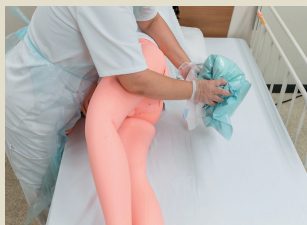
- 4 使用したおむつは汚染した側を中にしてまとめておく



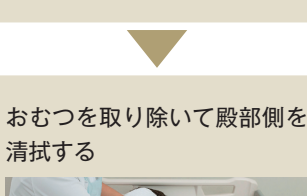
- 5 腰上げができない場合、患者を側臥位にし、使用中のおむつを取り除く



・この時、ディスポーザブルシートも一緒に取り除く



- 6 使用済みのおむつとシートを専用のビニール袋に入れる



- 7 おむつを取り除いて殿部側を清拭する



- 8 新しいおむつを開き、殿部は患者の身体中央とおむつの中央が一致するように当てる



おむつの中央

- 9 仰臥位に戻す
・腰上げができる場合、膝を立てて腰を浮かしてもらった状態で使用したおむつを取り除く。新しいおむつの中央と身体の中ラインを合わせる



- 10 陰部におむつの吸水ポイントが重なるように当てる。または尿とりパッドを着ける



- 11 おむつのギャザーを外に立てるようにして当て、マジックテープを止める



指でギャザーを立て、皮膚にフィットさせる